

市民公開講座

「透析を止めた日－緩和ケアはだれのものなのか」を演題に慢性腎臓病の予防、腎不全や人工透析、腹膜透析、腎移植、緩和ケアの現実について、ノンフィクション作家の堀川恵子さんを講師にお迎えし、特別講演会を開催します。みなさんのご参加お待ちしております。

対象

一般市民、ご関心のある方

※医療・介護従事者は透析や緩和ケアが専門ではない方



講師

堀川 恵子氏

Keiko Horikawa

ノンフィクション作家

広島大学特別招聘教授

主な受賞歴

- 2010年 講談社ノンフィクション賞受賞
『死刑の基準－「永山裁判」が遺したもの』
- 2011年 新潮ドキュメント賞受賞
『裁かれた命 死刑囚から届いた手紙』
- 2014年 城山三郎賞受賞
『教誨師』
- 2016年 大宅壮一ノンフィクション賞
『原爆供養塔 忘れられた遺骨の70年』
- 2019年 司馬遼太郎賞受賞
『狼の義 新 犬養木堂伝』
- 2021年 大佛次郎賞受賞
『暁の字品陸軍船舶司令官たちのヒロシマ』

緩和ケアはだれのものなのか

止めた日

を

参加無料

事前登録制

一般参加：先着400名 ※学会参加者は事前登録不要

日時

2026.12.13 (日)

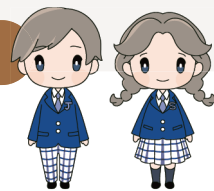
15:00～16:00 開場14:30

会場

東京国際フォーラム ホールB7

東京都千代田区丸の内3-5-1

事前登録はこちら



マスコットキャラクター「ジャンとスウ」

【主催】



公益社団法人
日本看護科学学会
Japan Academy of Nursing Science

【後援】独立行政法人東京都立病院機構
一般社団法人東京都看護協会

【お問い合わせ】株式会社JTBコミュニケーションデザイン

E-mail jans46@jtbcom.co.jp